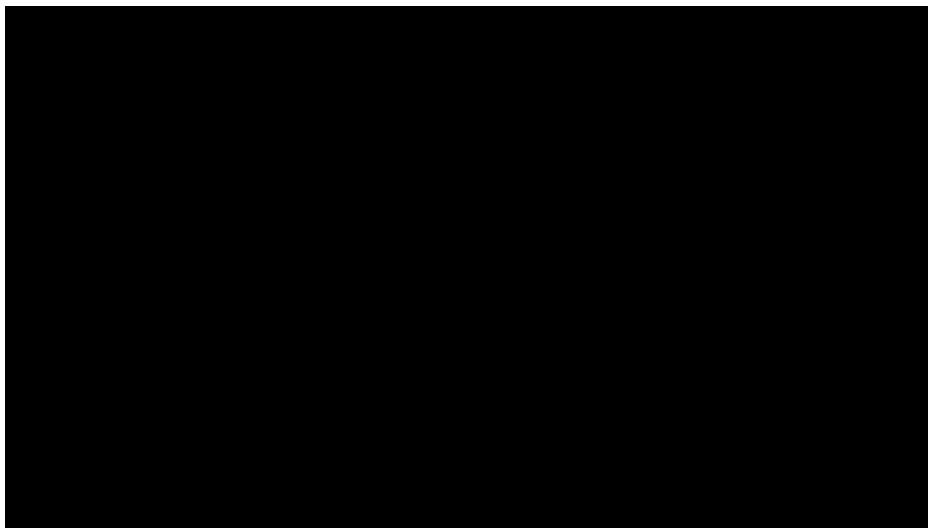


# 【听译】 月见桜



几千の夜 几万の星  
泣いて流れ抱きしめて  
爱しい君を 切に思う  
涙枯らせる程に

---

数千夜晚 数万繁星  
哭着喊着抱紧着  
深切想念着 深爱的你  
甚至流干眼泪的程度

---

揺り籠のように揺れる  
时代は儚さの小舟  
紡ぎ合える指先さえも  
風の悪戯に解けてく

---

像摇篮一样摇摆中  
时代就像纤纤小船  
就连十指相合的指尖也  
因风的玩笑而解开

---

虚ろな心一つ  
天の川を旅しながら  
何时か辿り着けると信じ  
愿う切なさの道标  
遥かな记忆の果て この  
灯火  
约束の月见桜 感じて

---

一颗空虚的心  
漫游于银河繁星中  
坚信终有一日能到达  
所思所念的那块路标处  
探寻遥远记忆的终点 这  
片灯火  
约定的月下樱 感觉到

---

几千の恋 几万の伤  
強く深く限りなく  
描く未来 永久人  
  
现在を忘れる程に

---

数千恋爱 数万伤痕  
强烈的深刻的无边无垠的  
描绘中的未来 永恒不变  
的人  
  
甚至忘了现在的程度

---

几千の夜 几万の星  
泣いて流れ抱きしめて  
爱しい君を 切に思う  
涙枯らせる程に

---

数千夜晚 数万繁星  
哭着喊着抱紧着  
深切想念着 深爱的你  
甚至流干眼泪的程度

揺り籠はまだ揺れる  
时代は争いを求む  
刹那 一欠けの温もりも  
  
奪い奪われる稲光

---

摇篮仍在摇摆中  
时代在追寻纷争  
短暂刹那间 那一片温暖  
也  
于你争我抢中化为闪光一  
现

静かな心一つ  
私は足枷を拭い  
疲れ切った体のままで  
君の居場所を探している  
仄かな光浴びて ただ煌  
めく  
无碍に咲く月见桜 见上  
げて

---

一颗沉静的心  
我擦拭着脚镣  
凭着已完全累垮的身体  
寻找你所在的地方  
沐浴在微微亮光中 只是  
星光闪烁  
与世无争中盛开的月下樱  
抬头仰望

几千の梦 几万の罪  
人は人を求め行く  
一雫の 希望にさえ  
言叶失う程に

数千梦想 数万罪行  
人与人相互探寻  
就连一小滴希望也  
甚至无言以对的程度

几千の夜 几万の星  
泣いて流れ抱きしめて  
爱しい君を 切に思う  
涙枯らせる程に

数千夜晚 数万繁星  
哭着喊着抱紧着  
深切想念着 深爱的你  
甚至流干眼泪的程度

几千の梦 几万の罪  
人は人を求め行く  
一雫の 希望にさえ  
言叶失う程に

数千梦想 数万罪行  
人与人相互探寻  
就连一小滴希望也  
甚至无言以对的程度

几千の夜 几万の星  
泣いて流れ抱きしめて  
爱しい君を 切に思う  
涙枯らせる程に

数千夜晚 数万繁星  
哭着喊着抱紧着  
深切想念着 深爱的你  
甚至流干眼泪的程度

这首其实原本计划圣诞夜前就开始着手翻译了，不过事况突变，到今天才发出来。又是一首大量使用和语用词的，非常古风的歌。照例，左侧注音，右侧释义。

いく せん よる いく まん ほし  
几千の夜 几万の星  
な なが だ  
泣いて流れ抱きしめて  
いと きみ せつ おも  
爱しい君を 切に思う

なみだ か ほど  
涙 枯らせる程に

---

ゆ かご ゆ  
揺り籠のように揺れる

じだい はかな こぶね  
時代は儚さの小舟

つむ あ ゆびさき  
紡ぎ合える指先さえも

かぜ いたずら と  
風の悪戯に解けてく

はかな  
儚さ：脆弱的，飘渺不定  
的，虚无的。

つむ あ  
紡ぎ合える：像纺织物那  
样严丝合缝，这里指代十  
指交叉的两手指尖。

いたずら  
悪戯：恶作剧、玩笑。这  
里更有阴差阳错、机缘巧  
合的感觉。

---

うつ こころ ひと  
虚ろな心一つ

てん がわ たび  
天の川を旅しながら

いつ たど つ しん  
何時か辿り着けると信  
じ

ねが せつ みちしるべ  
愿う切なさの道标

はる きおく は  
遥かな记忆の果てこ  
の灯火  
ともしび

やくそく つきみ ざくら かん  
约束の月见桜 感じて

---

ねが せつ  
愿う：祈愿中的。切な  
さ：深切想念的。

は  
果て：终点。

いく せん こい いく まん きず  
几千の恋 几万の伤

つよ ふか かぎ  
強く深く限りなく

えが みらい とこしえ びと  
描く未来 永久人

いま わす ほど  
現在を忘れる程に

とこしえ  
永久：永久这个汉字可以音读「えいきゅう」或者训读「とこしえ」、「とわ」，感觉意思都差不多。

いま いま  
现在：这里今标上了当て字「现在」，「现在」这个词本身只有音读「げんざい」

いく せん よる いく まん ほし  
几千の夜 几万の星  
な なが だ  
泣いて流れ抱きしめて  
いと きみ せつ おも  
爱しい君を 切に思う  
なみだ か ほど  
涙枯らせる程に

ゆ かご ゆ  
揺り籠はまだ揺れる  
じだい あらそ もと  
時代は争いを求む

あらそ もと  
争い：纷争。求む：渴求、寻求。

せつな ひと か めく  
刹那 一欠けの温もり  
も

ひと か  
一欠け：破碎的一小片。

うば うば いなびかり  
奪い奪われる稲光

うば うば うば  
奪い奪われる：抢夺（夺

う) 这个动词的连用形紧  
接受动态，表达相互抢  
夺。<sup>いなびかり</sup> 稻光：闪电，闪光。

---

しず <sup>こころ</sup> 心 <sup>ひと</sup> 一つ

わたし <sup>あし</sup> 足 <sup>かせ</sup> 枷 <sup>ぬぐ</sup> を 拭い

つか <sup>き</sup> 切 <sup>からだ</sup> った 体 の ままで

きみ <sup>いばしょ</sup> 居場所 <sup>さが</sup> を 探 してい  
る

ほの <sup>ひかり</sup> 光 <sup>あ</sup> 浴びて ただ  
きら <sup>きら</sup> 煌めく

むげ <sup>さ</sup> 咲く <sup>つきみ</sup> 月見 <sup>ざくら</sup> 桜 <sup>み</sup> 見 <sup>むげ</sup>  
<sup>あ</sup> 上げて

ほの <sup>きら</sup> 灰か：微弱的亮光。煌め  
く：闪烁。

み <sup>むげ</sup> 无碍：不受周遭影响。

いく <sup>せん</sup> 千 <sup>ゆめ</sup> の 夢 <sup>いく</sup> 万 <sup>まん</sup> の 罪 <sup>つみ</sup>

ひと <sup>ひと</sup> 人 <sup>と</sup> を 求 <sup>ゆ</sup> め 行 <sup>ゆ</sup> く

と <sup>ゆ</sup> 求め行く：动词连用形+  
行く表趋势，人有探求人的趋势。

いち <sup>しずく</sup> 雫 <sup>きぼう</sup> の 希望 <sup>きぼう</sup> に さえ

ことば <sup>うしな</sup> 言叶 <sup>ほど</sup> 失 <sup>ほど</sup> う 程 に

いく せん よる いく まん ほし  
几千の夜 几万の星  
な なが だ  
泣いて流れ抱きしめて  
いと きみ せつ おも  
爱しい君を 切に思う  
なみだ か ほど  
涙枯らせる程に

---

いく せん ゆめ いく まん つみ  
几千の梦 几万の罪  
ひと ひと と ゆ  
人は人を求め行く  
いち しずく きぼう  
一雫の 希望にさえ  
ことば うしな ほど  
言叶失う程に

---

いく せん よる いく まん ほし  
几千の夜 几万の星  
な なが だ  
泣いて流れ抱きしめて  
いと きみ せつ おも  
爱しい君を 切に思う  
なみだ か ほど  
涙枯らせる程に